

令和3年度 白鳥地域・小中高教育プラン

市の方針と重点 凌霜の心で拓く明日の郡上市 ~自立・共生・創拓の教育~
【めざす姿】 たくましく共に生きる郡上人の育成 生きがいと希望に満ちた社会の実現

小学校教育における願い

- ◇基礎的・基本的な学力を身につけ、豊かに表現できる児童
- ◇ふるさとへの愛着と誇りがもてる児童
- ◇命を大切にし、仲間と助け合い、共に活動できる児童
- ◇夢をもち、力強く、心豊かに生き抜く児童

中学校教育における願い

- ◇願いや志をもち、主体的・協働的に課題追究する生徒
- ◇ふるさと自分に愛着と誇りと希望をもち、地域社会づくりにその一員として参画、貢献できる生徒
- ◇「おかげさま（感謝）」と「おたがいさま（思いやり）」の心をもち、仲間と共により質の高い活動を求める、生み出していく生徒
- ◇志（夢や目標）を高くもち、「ひたむきに」「粘り強く」努力できる生徒

高等学校教育における願い

- ◇基礎学力の定着を図るとともに、創造的思考力を育成する。
- ◇体力・気力を養い、「不撓不屈」（校訓）の精神を育成する。
- ◇礼儀を重んじ、社会秩序を守り、正しい行動ができる能力と態度を育成する。
- ◇個性をのばし、正しい職業観を身につけ、すすんで自己実現を図る態度を育成する。
- ◇郷土や祖先を敬愛し、人間を尊重する精神を育成する。

高校卒業時の姿をイメージし、自らの未来を切り拓いていくことのできる力をもった児童生徒の育成を図る

白鳥を担う人づくり

確かな学力づくり

重点活動：将来にわたって、自ら学ぶ力や仲間と学び合う力を発揮できる児童生徒の育成

- 1) 見通しとまとめや振り返りの充実を図る授業改善
- 2) ノート指導の充実と家庭学習の工夫
- 3) 図書館活用やICT活用の工夫
- 4) 小中学校の学習の約束の滑らかな接続

豊かな心づくり

重点活動：「あいさつ」「ことば」「働くこと」の推進
◇進んであいさつのできる児童生徒
◇相手を思いやる言葉遣いのできる児童生徒
◇進んで働くことのできる児童生徒

- 1) 基本的生活習慣の確立
- 2) 児童生徒の心に響く「特別の教科 道徳」の充実
(校区の共通重要な項目「親切・思いやり」)
- 3) 地域・異校種・異学年等と協働して行う活動の充実
(福祉教育、キャリア教育、郡上学、児童会・生徒会活動、ボランティア活動、公民館活動)

健やかな体づくり

重点活動：心と体を健康にするための睡眠への取組
白鳥学校地域保健連絡会と連携した取組
「早寝・早起き・ぐっすり睡眠！」
～心と体を健康にしましょう～

- 1) 生活チェック表の実施
- 2) 睡眠の大切さの指導の充実
- 3) 幼保及び高等学校とも連携を図った取組の推進
(白鳥学校地域保健連絡会を通して)

幼保・小・中・高の連携

- 円滑な接続の工夫
 - ・アプローチカリキュラム・スタートカリキュラム及びキャリアパスポートの活用、中一ギャップ等への対応
 - ・いじめや不登校に適切に対応できる体制づくり
- 子どもの教育的ニーズの把握と、それを生かした個の特性を伸ばす指導の充実
- 高校生から学習や生き方を学ぶ機会の充実
 - ・高校生による授業支援・先輩に学ぶ会など

ふるさと学習（郡上学の推進）

- 地域の良さを生かした体験学習の充実
 - ・登山・川遊び・自然散策・歴史・文化の探求
- 生活科及び総合的な学習の時間の充実
 - ・郷土芸能（神楽、白鳥おどり、太鼓・お囃子、雅楽等）
 - ・自然環境学習・福祉・ボランティア体験・郡上かるた・「少年文化のつどい」での交流
 - ・地域学校支援ボランティアファイルの共有
 - ・学校だよりによる地域へのふるさと学習の啓発

地域・保護者との連携

- 市立図書館等の地域の関係機関との連携の推進と地域人材の積極的な活用
- 公民館活動や社会福祉行事などの地域活動に積極的に参加する児童生徒の育成（ボランティア活動の推進）
- 学校便りやHP等、学校の教育活動の積極的な情報発信
- 児童生徒の安全確保や自立のための地域や保護者との連携の充実

連携による教職員の資質向上

- 全職員は、学校組織の一員として機能的に活動し、それぞれの校務分掌において責任をもって実践をする。
- 合同教科部会を通して、学力向上に向けた義務教育9年間の指導の一貫性を図る。
- 校内研の共有化を小中高間で図るとともに、授業研への積極的な参加や指導者の派遣を図り、白鳥地域の職員の交流及び指導力の向上を目指す。
- 校長、教頭、教務主任、生徒指導主事、養護教諭等の職務別部会が、7校（必要に応じて高校とも）の連携を図るとともに、課題を明確にした指導を推進する。